2022年度 春 要望調査票
シニア海外協力隊 / 日系社会シニア海外協力隊

要請番号（SL46322C01）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エジプト	G131 空手道		個別	新規	2年	・2023/1・2023/2・2023/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

青年・スポーツ省

2）配属機関名（日本語）

エジプト空手協会

3）任地（ カイロ ） JICA事務所の所在地（ カイロ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

エジプト空手協会は1972年創設。過去には日本人の支援も受けながらエジプトでの空手道の普及に取り組み、現在までにエジプト全土において空手競技者数は50万人を超える。エジプトは空手において過去に国際大会でも上位の成績を収めており、カイロを中心に練習を実施しているナショナルチームからは、東京2020にも5名の選手を派遣予定。過去に4人の日本人が協会選手に指導を行った実績がある。その他海外からの指導者も受入れ実績有。

【要請概要】

1）要請理由・背景

エジプト空手協会では過去にも優秀な選手を育成してきたが、U18、U16チームの組手のコーチ、形のコーチともにエジプト人であり、長年に及ぶ日本人指導者の不在により、最新の日本における空手技術を直接学ぶ機会に現在恵まれていない。エジプトの空手道を担う若い選手たちが日本人から直接技術を習得する機会を得て、将来国際大会においても十分に活躍できるレベルと技術、空手道の稽古の精神・心構えを学べるよう、隊員の派遣要請が上がった。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

U18・U16チームに属する選手(男女・14～18歳)に対し、同僚コーチと以下の活動を行う。
1.それぞれのレベルにあった技の指導
2.強化選手の発掘
3.同僚に対する指導方法・練習内容へのアドバイス
4.その他配属先の求める業務

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

柔道場

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
空手協会会長(男性・50代)
U18・U16チームの同僚コーチ6人(男性・30～40代)

活動対象者:
U18・U16チームに属する選手は100人程(男女・14～18歳)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
エジプトアラビア語	エジプトアラビア語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（　　）　　[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（男性）　備考：同僚に合わせる　　[経験]：（　　）　備考：

[参考情報]：

- 空手道5段以上 必ず
- 松濤館流の形の経験(10年以上) 必ず

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（砂漠気候）　気温：（5～40°C位）　　[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）　　[水道]：（安定）

【特記事項】

空手協会会長ならびに同僚コーチも松濤館流派の空手指導を受けている。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.